

平成29年度 おきなわ県民カレッジ 報告書

美ら島沖縄学講座



『お墓と琉球王権の王宮・王陵は意外な関係』



『琉球の城を歩く』～in 座喜味城～

広域学習サービス講座



那覇教育事務所
『野外フィールドワーク～アウトドアを楽しもう～』



島尻教育事務所
『島尻は一つ「花と食でつながる地域づくり」』

沖縄県教育庁生涯学習振興課

はじめに

「おきなわ県民カレッジ」は、国、県、市町村、大学等で実施している生涯学習に関する講座等を体系化し、県民の皆様に学習機会を提供するとともに、学んだことを評価・活用するために運営しております。

今年度も、各市町村や高等教育機関、青少年教育施設等の協力を得ながら、主催講座及び連携講座の充実を図ることができました。

特に主催講座においては、美ら島沖縄学講座として「組踊への誘い」をはじめ、3講座を離島講座とし西表島（竹富町）では「ヘルスプロモーションの視点で捉える子どもたちの健康・体力と学力」、伊是名村では「沖縄のヒヌカンについて」、北大東村では「沖縄の位牌について」を開催、5講座を遠隔講義配信システムを活用したライブ配信とし、全11講座を実施することができました。

広域学習サービス講座では、国頭・中頭・那覇・島尻・宮古・八重山の各教育事務所において、地域のニーズに対応した全25の講座を実施、学校開放講座では、名護商工高等学校の「名護地域ガイドツアー」を実施し、生涯学習の推進に取り組んでまいりました。

また、読谷村教育委員会文化振興課、国立劇場おきなわ等の社会教育施設及び専門職員等と連携した講座を実施したことで、受講者の皆様に好評をいただいております。

今後とも、これまでの成果や課題を踏まえ「おきなわ県民カレッジ」の一層の充実を図り、県民への生涯学習機会の効果的な提供に取り組んで参りたいと考えております。

おわりに、本事業の実施にあたり、ご協力をいただきました関係機関、市町村教育委員会並びに関係者各位に対し、心から感謝申し上げます。

平成30年3月

沖縄県教育庁生涯学習振興課

課長 城田 久嗣

目 次

1	おきなわ県民カレッジ事業について	1
(1)	主催講座数	
(2)	連携講座数	
(3)	入学者数	
(4)	おきなわ県民カレッジ奨励賞受賞者数一覧	
2	おきなわ県民カレッジ市町村別入学者数	2
3	主催講座の実施報告	
(1)	平成29年度おきなわ県民カレッジ主催講座一覧	3
(2)	美ら島沖縄学講座	
第1回	組踊への誘い	4
第2回	お墓と琉球王権の王宮・王陵は意外な関係	5
第3回	史料でみる沖縄の歴史 その1 ～琉球併合と明治期沖縄県政～	6
第4回	比嘉光龍から学ぶうちなーぐち	7
第5回	史料でみる沖縄の歴史 その2 ～沖縄の戦前・戦後～	8
第6回	ヘルスプロモーションの視点で捉える 子どもたちの健康・体力と学力	9
第7回	ヒヌカンのはなし	10
第8回	沖縄のヒヌカンについて	11
第9回	沖縄の名前のはなし	12
第10回	琉球の城を歩く～in座喜味城～	13
第11回	沖縄の位牌について	14
(3)	広域学習サービス講座	
○	イマドキ★スイーツ (国頭教育事務所)	15
	お菓子屋さんのスイーツ教室	
○	ウェルカムンチュになろう！外国語講座 (中頭教育事務所)	19
○	野外フィールドワーク (那覇教育事務所)	23
	～アウトドアを楽しもう！～	
○	島尻は一つ『花と食でつながる地域づくり』 (島尻教育事務所)	27
○	・宮古島の灯台と遠見 (火番盛) (宮古教育事務所)	32
	・人頭税廃止を巡る宮古島の陰の立役者達	
	・宮古の争乱～与那覇原軍をめぐる～	
	・サトウキビの歴史の学習と黒糖作りに挑戦！！	
○	やいま 再発見！ (八重山教育事務所)	36
(4)	学校開放講座	
○	名護地域ガイドツアー (名護商工高等学校)	40
4	主催講座受講生アンケートより	
(1)	主催講座受講生の状況	41
(2)	講座を受けた動機	48
(3)	今後学習したいこと	51
5	連携講座数	52
6	資料 (おきなわ県民カレッジ 要綱等)	53

1 おきなわ県民カレッジ事業について

2018.2.23現在

(1) 主催講座数(沖縄県教育委員会が企画・運営する講座)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
美ら島沖縄学講座	8	6	5	11	11	10	9	9	11	11
受講者数(人)	810	472	250	510	393	329	320	503	581	888
広域学習サービス講座	12	6	6	6	6	6	6	7	25	25
受講者数(人)	587	234	182	224	257	330	540	810	626	585
学校開放講座	9	5	4	1	3	1	1	0	0	1
受講者数(人)	273	135	65	88	211	232	123	0	0	12
講座数の合計	29	17	15	18	20	17	16	16	36	37
受講者数の合計(人)	1,670	841	497	822	861	891	983	1,313	1,207	1,485

○ 美ら島沖縄学講座 ……生涯学習推進センターが企画・運営している講座

○ 広域学習サービス講座 ……おきなわ県民カレッジの予算を各教育事務所に令達し、各教育事務所が主管として企画・運営している講座

○ 学校開放講座 ……県立学校に令達し、各学校の施設や人材を生かして実施している講座

(2) 連携講座数(国、県、市町村、高等教育機関、各種関係機関等が実施し、沖縄県教育委員会が認める講座)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
国・県関係機関	146	176	228	206	186	303	235	243	153	135
市町村関係機関	245	211	152	228	250	255	170	224	206	241
高等教育機関	127	233	217	253	358	231	204	109	114	122
各種教育関係機関	288	659	557	321	465	322	391	675	770	780
合計	806	1,279	1,154	1,008	1,259	1,111	1,000	1,251	1,243	1,278

(3) 入学者数

	H17~H19	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	合計
男性	575	84	157	108	159	171	131	124	109	112	139	1,869
女性	1,352	229	258	209	226	298	209	169	293	223	265	3,731
合計	1,927	313	415	317	385	469	340	293	402	335	404	5,600

(4) おきなわ県民カレッジ奨励賞受賞者数一覧

	H18~H19	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	合計
筑登之賞(100単位)	12	11	5	10	40	18	24	40	41	16	3	220
里之子賞(200単位)	0	9	8	5	2	2	31	34	11	8	3	113
親雲上賞(300単位)	0	1	8	4	0	5	8	9	7	3	2	47
親方賞(400単位)	0	0	2	6	2	2	7	9	7	5	2	42
学長賞(500単位)	0	0	1	2	2	3	3	6	9	6	6	38
合計	12	21	24	27	46	30	73	98	75	38	16	460

2 おきなわ県民カレッジ市町村別入学者数

H30 2.23現在

		H19まで累計	H20入学者数	H21入学者数	H22入学者数	H23入学者数	H24入学者数	H25入学者数	H26入学者数	H27入学者数	H28入学者数	H29入学者数	累計
1	国頭村	34	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	38
2	大宜味村	4	3	0	1	0	0	0	3	0	0	0	11
3	東村	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
4	今帰仁村	5	1	1	0	1	0	1	1	0	0	1	11
5	本部町	15	3	4	0	8	1	0	7	14	15	3	70
6	名護市	52	11	3	1	16	14	2	16	21	4	8	148
7	宜野座村	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	5
8	金武町	2	2	0	0	0	3	1	3	2	1	1	15
9	伊江村	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
10	伊平屋村	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
11	伊是名村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	恩納村	2	2	0	0	0	0	1	0	2	2	1	10
13	うるま市	94	48	5	2	4	6	3	4	4	14	10	194
14	読谷村	9	1	2	3	1	2	2	2	2	3	8	35
15	嘉手納町	11	0	0	0	1	0	1	0	1	0	4	18
16	沖縄市	63	8	11	14	24	11	6	2	14	6	11	170
17	北谷町	20	0	3	4	0	5	7	8	9	7	13	76
18	宜野湾市	78	10	43	17	47	17	25	17	19	15	27	315
19	北中城村	16	1	4	1	3	1	0	5	4	3	12	50
20	中城村	14	0	5	1	5	1	1	0	5	4	6	42
21	西原町	51	9	19	16	18	13	10	13	13	9	7	178
22	浦添市	115	20	33	20	23	24	26	22	34	23	42	382
23	那覇市	837	62	138	111	111	222	151	104	145	113	119	2,113
24	久米島町	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
25	南大東村	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
26	北大東村	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13
27	豊見城市	60	4	17	34	17	22	30	18	24	27	23	276
28	糸満市	56	15	11	8	6	7	27	21	16	8	11	186
29	八重瀬町	39	8	34	4	9	8	2	8	7	4	8	131
30	南城市	47	4	7	6	10	28	5	10	13	8	11	149
31	与那原町	21	5	3	4	24	3	7	2	4	8	11	92
32	南風原町	48	18	7	7	11	15	12	15	9	11	15	168
33	渡嘉敷村	0	0	2	2	0	0	0	1	0	0	0	5
34	座間味村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	粟国村	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
36	渡名喜村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	宮古島市	92	32	29	24	17	28	18	11	38	33	13	335
38	多良間村	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	27
39	石垣市	89	37	30	37	29	36	0	0	1	14	25	298
40	竹富町	18	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	22
41	与那国町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,927	313	415	317	385	469	340	293	402	335	404	5,600

3 主催講座の実施報告

(1) 平成29年度おきなわ県民カレッジ主催講座一覧

① 美ら島沖縄学講座

番号	講座名	開催場所	開催期間	開催地	受講者数	
1	組踊への誘い	国立劇場おきなわ	平成29年 5月27日(土)	浦添市	52	人
2	お墓と琉球王権の王宮・王陵は意外な関係	生涯学習推進センター	平成29年 7月6日(木)	那覇市	82	人
3	史料でみる沖縄の歴史 その1琉球併合と明治期沖縄県政 (ライブ配信 1)	生涯学習推進センター 各教育事務所	平成29年 8月30日(水)	那覇市	109	人
4	比嘉光龍から学ぶうちなーぐち (ライブ配信 2)	生涯学習推進センター 各教育事務所、多良間村	平成29年 9月20日(水)	那覇市	63	人
5	史料でみる沖縄の歴史 その2沖縄の戦前・戦後 (ライブ配信 3)	生涯学習推進センター 各教育事務所	平成29年 10月12日(木)	那覇市	82	人
6	ヘルスプロモーションの視点で捉える子どもたちの 健康・体力と学力	竹富町離島振興総合センター	平成29年 10月25日(水)	竹富町	22	人
7	ヒヌカンのはなし (ライブ配信 4)	生涯学習推進センター 各教育事務所 伊江村、多良間村	平成29年 11月22日(水)	那覇市	203	人
8	沖縄のヒヌカンについて	伊是名村産業支援センター	平成29年 12月5日(火)	伊是名村	71	人
9	沖縄の名前のはなし (ライブ配信 5)	生涯学習推進センター 各教育事務所	平成29年 12月14日(木)	那覇市	141	人
10	琉球の城を歩く～in座喜味城～	座喜味城跡(読谷村)	平成30年 1月12日(金)	読谷村	29	人
11	沖縄の位牌について	北大東村保健福祉センター	平成30年 1月14日(日)	北大東村	34	人
					延べ人数	888 人

② 広域学習サービス講座

番号	講座名	開催場所	開催期間	開催地	受講者数	
1	イマドキ★スイーツ お菓子屋さんのスイーツ教室	東村保健福祉センター 他	①8月2日(水) ②8月10日(木) ③8月20日(日) ④8月23日(水)	東村 本部町 宜野座村 名護市	80	人
2	ウェルカムンチュになろう！ 外国語講座	うるま市生涯学習センターゆらてく	①10月1日(日) ②10月15日(日) ③10月22日(日) ④11月5日(日)	うるま市	54	人
3	野外フィールドワーク ～アウトドアを楽しもう！	沖縄県総合 運動公園 他	①7月1日(土) ②9月23日(土) ③10月7日(土) ④11月11日(土)	沖縄市 国頭村	141	人
4	島尻は一つ ～花と食でつながる地域づくり～	与那原町コミュニティーセンター 南部農林高等学校	①11月21日(火) ②11月29日(水) ③12月6日(水) ④12月15日(金) ⑤12月20日(水)	与那原町 南城市 豊見城市	152	人
5	①宮古島の灯台と遠見(火番盛) ②人頭税廃止を巡る宮古島の陰の立役者達 ③宮古の争乱～与那覇原軍をめぐる～ ④サトウキビの歴史の学習と黒糖作りに挑戦！！	・宮古教育事務所 ・現地	①7月1日(土) ②8月26日(土) ③9月23日(土) ④2月3日(土)	宮古島市	71	人
6	やいま 再発見！	・石垣青少年の家 ・石垣島天文台 ・石垣市健康福祉センター	①6月25日(日) ②7月7日(金) ③7月30日(日) ④8月6日(日)	石垣市	87	人
					延べ人数	585 人

③ 学校開放講座

番号	講座名	開催場所	開催期間	開催地	受講者数	
1	名護街ガイドツアー	・羽地支所 ・羽地地域名所	12月12日(火)	名護市	12	人

(2) 美ら島沖縄学講座

第1回 美ら島沖縄学講座

組踊への誘い

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

2010年ユネスコ無形文化遺産に登録された沖縄の伝統芸能「組踊」について、講座前半では、組踊の創作・上演目的、組踊の三要素、中心思想、組踊の御三家・作者、現存組踊、組踊の演者などから組踊の歴史について解説する。講座後半は、組踊「二山和睦の巻」を鑑賞する。



2 講座の概要

- ①日 時 平成29年5月27日(土)
12:30~16:40
- ②学習時間 4時間
- ③実施場所 国立劇場おきなわ
- ④受講者数 52人



3 共催 公益財団法人 国立劇場おきなわ

4 講座内容

No	開催日	内容	講師	実施場所
1	平成29年 5月27日(土) 12:30~16:40	・開講式 ・講義 「組踊への誘い」 ・組踊鑑賞「二山和睦の巻」	當間 一郎 氏 元沖縄芸能史研究会会長	国立劇場おきなわ (会議室及び大劇場)

5 成果

- ・鑑賞前に講義を受講することで、組踊を観る時の視点がわかり、初心者でも演目内容の理解が深まった。
- ・組踊鑑賞を切っ掛けに、沖縄の歴史、文化についてさらに学びたいという意欲に繋がった。
- ・研究者が県内各地を踏査し、新たな組踊台本を発掘し、それを上演までつなげるなどの取り組みが、沖縄の芸能研究発展につながったことが分かった。

6 課題

- ・講師の解説が示せるようにホワイトボードを準備したほうがよかった。
- ・イス席であったので受講者用のバインダーが必要。

第2回 美ら島沖縄学講座

お墓と琉球王権の王宮・王陵は意外な関係

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

沖縄にはいろいろな形のお墓がある。建物形の墓、崖に穴を掘った墓、中国伝来の亀甲墓など。そして、お墓は漆喰で白化粧する。なぜ、沖縄のお墓は、建物形や洞穴状にして白化粧するのか。琉球王権のグスクと王陵の学術研究から、わたしたちの墓の起源をひも解いていく。



2 講座の概要

- ①日 時 平成29年7月6日(木)
14:00~16:00
- ②学習時間 2時間
- ③実施場所 南部合同庁舎4階
- ④受講者数 82人



3 共催 なし

4 講座内容

No	開催日	内容	講師	実施場所
2	平成29年 7月6日(木) 14:00~16:00	・開講式 ・講義 「お墓と琉球王権の王宮・王陵は意外な関係」 ・閉講式	安里 進 氏 沖縄県立芸術大学附属 研究所客員研究員	南部合同庁舎4階

5 成果

- ・お墓の起源をたどっていくと、琉球王陵の浦添ようどれや首里玉陵、首里城などの王のグスクにまで結びつくことが分かった。
- ・沖縄のお墓の外形が時代とともに変わってきた流れなどが分かりやすく解説され、現在の墓につながってきたことを理解することができた。
- ・他府県とは異なる沖縄のお墓の特徴について、知識を深める機会となった。

6 課題

- ・定員に達したため、受付終了で受講できない方がいた反面、当日キャンセルがあるので、対策が必要。

第3回 美ら島沖縄学講座

史料でみる沖縄の歴史 その1 琉球併合と明治期沖縄県政

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

沖縄近代史のなかで、最も大きな2つの出来事を中心に取り上げる。1つは琉球王国が解体されて沖縄県が設置された出来事、1つは沖縄の人びとが戦争に巻き込まれて敗戦後に生活を再建してきたこと。これらの2つの出来事に関する歴史史料を確認しながら、沖縄近代史のなかに通底する特質について考える。

2 講座の概要

- ①日 時 平成29年8月30日(水)
14:00～16:00
- ②学習時間 2時間
- ③実施場所
本会場：南部合同庁舎4階
サテライト会場：各教育事務所
- ④受講者数 109人

3 共催 なし

4 講座内容

No	開催日	内容	講師	実施場所
3	平成29年 8月30日(水) 14:00～16:00	・開講式 ・講義 「史料でみる沖縄の歴史 その1～琉球併合と明治 期沖縄県政～」 ・閉講式	川島 淳 氏 (公財)沖縄県文化振興会 公文書管理課専門員	・本会場 南部合同庁舎4階 ・サテライト会場 各教育事務所

5 成果

- ・琉球王国が解体され、沖縄県が設置された明治期の沖縄県政について、琉球側の視点、明治政府側の視点など、史料を通し多面から考える機会となった。
- ・歴史を振り返るとき、歴史の事実をどの視点から見ると。何に着目するかによって史実の捉え方は変わる。歴史学習では、多様な視点で物事を捉え、考えることが大切である。それを再認識することができた。
- ・歴史講座のなかでも、なかなか近世史を聞く機会がないので、講座を聞きさらに歴史学習への意欲が高まった。

6 課題

- ・シニア層が多いので、講座途中に休憩を入れるなどの検討が必要。
- ・冷房対策への案内があったほうがよい。



第4回 美ら島沖縄学講座

比嘉光龍から学ぼうちな一ぐち

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

ユネスコの発表した、消滅の危機にある言語に琉球諸語がある。現在、沖縄県では、うちな一ぐちを次世代に継承しようという取り組みが行われている。講座では、うちな一ぐち（琉球諸語）の重要性を説く比嘉光龍（ふいじゃばいろん）氏が、琉球諸語の言語説明と簡単うちな一ぐちとうちな一民謡解説&生演奏を行う。



2 講座の概要

- ①日 時 平成29年9月20日(水)
14:00~16:00
- ②学習時間 2時間
- ③実施場所
本会場：南部合同庁舎4階
サテライト会場：各教育事務所
多良間村
- ④受講者数 63人



3 共催 なし

4 講座内容

No	開催日	内容	講師	実施場所
4	平成29年 9月20日(水) 14:00~16:00	・開講式 ・講義 「比嘉光龍から学ぼうちな一ぐち」 ・閉講式	比嘉 光龍 氏 沖縄キリスト教学院 大学・沖縄国際大学 非常勤講師	・本会場 南部合同庁舎4階 ・サテライト会場 各教育事務所 多良間村

5 成果

- ・失われつつあるうちな一ぐち（琉球諸語）の継承を再認識し、次世代へ繋げる意義を深めることができた。
- ・正しいと思っていた日常のうちな一ぐちが間違っていたり、県内でも地域によってうちな一ぐちが異なることなど、琉球諸語の分布が広範囲にわたることを知り、自分の住んでいる地域の言語に対する関心が高まった。
- ・踊りや楽器を用いた参加型の講座スタイルで、琉球芸能の啓発へ繋がった。

6 課題

- ・ホワイトボード利用時の文字の大きさ、濃さなど事前確認が必要。

第5回 美ら島沖縄学講座

史料でみる沖縄の歴史 その2 沖縄の戦前・戦後

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

沖縄近代史のなかで、最も大きな2つの出来事を中心に取り上げる。1つは琉球王国が解体されて沖縄県が設置された出来事、1つは沖縄の人びとが戦争に巻き込まれて敗戦後に生活を再建してきたこと。これらの2つの出来事に関する歴史史料を確認しながら、沖縄近代史のなかに通底する特質について考える。

2 講座の概要

①日 時 平成29年10月12日(木)

14:00～16:00

②学習時間 2時間

③実施場所

本会場：南部合同庁舎4階
サテライト会場：各教育事務所

④受講者数 82人

3 共催 なし

4 講座内容

No	開催日	内容	講師	実施場所
5	平成29年 10月12日(木) 14:00～16:00	・開講式 ・講義 「史料でみる沖縄の歴史 その2～沖縄の戦前・戦 後～」 ・閉講式	川島 淳 氏 (公財)沖縄県文化振興会 公文書管理課専門員	・本会場 南部合同庁舎4階 ・サテライト会場 各教育事務所

5 成果

- ・沖縄の戦前・戦後について、沖縄の人々が、戦争に巻き込まれて敗戦後、生活を再建した背景を写真、文献から詳細に解説され、沖縄戦について改めて考えることができた。
- ・戦争が風化しないよう、県内では、市町村史で沖縄戦の証言集をまとめている自治体があること。また、県公文書館、那覇市歴史博物館では沖縄戦に関する史料をアーカイブ化し誰でも閲覧可能にしていることなどが紹介され、取り組みの重要性を考える機会となった。

6 課題

- ・平日開催だと、仕事をしている方が参加しにくい。
- ・サテライト会場（離島等）に関連する事も、ふれてもらいたいとの感想がある。



第6回 美ら島沖縄学講座

ヘルスプロモーションの視点で捉える子どもたちの健康・体力と学力

教育庁生涯学習振興課

(生涯学習推進センター)

1 講座の趣旨

現代社会は格差社会とも言われ、経済格差は子どもたちの健康状況や体力、学力にも影響を与えている。このような状況を踏まえ学校教育の役割について、ヘルスプロモーションの視点から再考し、学校、家庭、地域、行政等の連携の重要性について考えを深める。



2 講座の概要

- ①日 時 平成29年10月25日(水)
18:30~20:30
- ②学習時間 2時間
- ③実施場所 竹富町離島振興総合センター
- ④受講者数 22人



3 共催 竹富町教育委員会

4 講座内容

No	開催日	内 容	講 師	実施場所
6	平成29年 10月25日(水) 18:30~20:30	・開講式 ・講義 「ヘルスプロモーションの視点 で捉える子どもたちの健康・体 力と学力」 ・閉講式	宮城 政也 氏 琉球大学教育学部生 涯教育課程准教授	竹富町離島振興総合センター

5 成果

- ・沖縄県内の小中学生の体力・学力と睡眠や朝食摂取、テレビ視聴、ゲーム時間との相関関係が解説され、運動すること、基本的な生活習慣を確立することが学力向上に結びつくことの理解が深まった。
- ・経済的格差が子どもたちの健康・体力、学力にも影響を及ぼしていること等が、調査研究データを基に解説され、社会経済状況との関係を改めて考えさせられた。
- ・子どもの心身の健康づくりを推進するためには、地域の実情に即しつつ、家庭と学校、地域社会の人々や関係機関等が連携し、役割分担を行いながら取り組むことが重要であることが分かった。

6 課題

- ・子育て世代が参加しやすい、開催日時について工夫する必要がある。